

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年04月15日

計画の名称	日出町における安全・安心な生活を守るまちづくり（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	日出町												
計画の目標	【大目標】：安全・安心な生活を守るまちづくり 目標1：道路の整備等を行うことにより、災害時には安全に移動するための避難路、平時には安全に移動するための子どもの通学路を確保し、防災対策と併せて子どもの安全対策を図る。 目標2：道路の整備等を行うことにより、地区における防災まちづくり活動の気運を高め、醸成する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	584	A	260	B	230	C	94	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	16.09	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		各指標による		令和6年度末
1	避難場所や避難路の整備等を行い、災害時の避難環境に関する満足度を向上させる。 避難場所や避難路の整備など、災害時の避難環境に関する満足度を調査する。 5段階評価の数値を20倍し、小数点以下を切り捨てた数値を満足度の点数とする。（100点満点）	60点	点	61点
2	危険箇所において安全対策を行い、教育委員会、警察署、道路管理者等による通学路の合同点検実施時における交通安全要望箇所を減少させる。 合同点検における通学路対策要望箇所数を測定する。	50箇所	箇所	40箇所
3	防災マップの公表を行い、防災対策の重要性を浸透させ、地域における防災リーダーを維持する。 地域における防災リーダー（防災士）の人数を測定する。	244人	人	250人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	日出町	直接	日出町	-	-	都市防災総合推進事業	地区公共施設(道路)整備N=8路線	日出町						260	-	
											小計						260		
											合計						260		

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	B13-001	都市防災	一般	日出町	直接	日出町	-	-	（他）則次中央線	L=55m、W=9.5m	日出町						80	-		
		生活道路としての利便性を高めるとともに、避難路及び通学路の安全性の向上を図る。																		
	B13-002	都市防災	一般	日出町	直接	日出町	-	-	（他）日出駅片向線	L=255m、W=9.5m	日出町						150	-		
		生活道路としての利便性を高めるとともに、避難路及び通学路の安全性の向上を図る。																		
											小計						230			
											合計						230			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	都市防災	一般	日出町	直接	日出町	-	-	通学路等安全性向上事業	カーブミラー設置等 16エリア内	日出町						80	-	
		各指定避難所より、半径1km以内に存在する危険箇所について、安全対策を行うことで避難路及び子どもの通学路の安全性の向上を図る。																	
市街地整備事業	C13-002	都市防災	一般	日出町	直接	日出町	-	-	遊具更新事業	遊具の更新 5公園	日出町						14	-	
		各指定避難所より、半径1km以内に存在する一次緊急避難場所及び防災拠点としての機能を持つ都市公園の遊具を更新することにより、避難地を利用する地域住民及び子どもの安全性の向上を図る。																	
											小計						94		
											合計						94		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
日出町都市建設課の職員が計画に対する事業の進捗と目標を確認し、今後の方針を検討した。	本計画終了後（R7年4月）
	公表の方法
	日出町ホームページへの掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	本計画における事業は計画期間中に完了しなかったことから、現状では、安全に移動するための避難路確保や防災意識の向上という目標に対し、効果の発現に到っていない。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
本計画期間では避難路整備の完了に到らなかったため、引き続き第2期計画を策定し本事業を継続して進める事で、防災性の向上と目標達成を目指す。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	61点	当初の想定より用地買収に時間を要し、本計画期間内での避難路整備完了に到っていない為。
	最終実績値	60点	
2	最終目標値	40箇所	目標値を上回り達成している。
	最終実績値	38箇所	
3	最終目標値	250人	近年における、若年層の自治会への加入率低下や高齢化の進展の為。
	最終実績値	217人	